

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第10回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成24年3月12日（月）午後6時30分 ～8時30分
開 催 場 所	緑が丘ふれあいセンター
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：森林育代、栗原誠、足立幸夫、榎本茂子、小川榮子、重野吉幸、 関根明美、東宮玲子、高橋眞澄、渡辺真紀子 欠席者：なし （事務局）地域振興課主査、地域振興課主事
報 告 事 項	第8回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会の会議結果について
議 題	議題1 情報誌「YOU・I」第26号について 議題2 第12回YOU・Iフォーラムについて 議題3 武蔵村山市男女共同参画計画の効果的な推進と市民の参画の促進に向けて（提言）に対する回答について 議題4 平成23年度男女共同参画推進市民委員会について 議題5 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 情報誌「YOU・I」第26号について 今回、各委員から出された意見を最終原稿に反映させ、委員長と副委員長に確認をしてもらい、3月15日に発行する。 議題2 第12回YOU・Iフォーラムについて 事前申込みの周知や当日参加者の入場時間などを来年度に開催する第13回YOU・Iフォーラムに反映させる。 議題3 武蔵村山市男女共同参画計画の効果的な推進と市民の参画の促進に向けて（提言）に対する回答について 今後、この回答と比較しながら事業経過や結果を事務局で把握していく。 議題4 平成23年度男女共同参画推進市民委員会について 来年度は情報誌「YOU・I」の印刷を多色刷りにするよう検討する。また、緑が丘ふれあいセンター職員と年度の早い時期に意見交換会を開催し、連携を図れる環境を整備していく。 情報誌「YOU・I」の編集は緑が丘ふれあいセンターと協議して検討していく。 議題5 その他 特になし
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (発信者) ○印：委 員 ●印：事務局	報告事項1 第8回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について 事務局から報告し、会議録については事前に確認してもらった結果、修正等はなかったので、ホームページ等で公開をする。 議題1 情報誌「YOU・I」第26号について ●資料1の情報誌「YOU・I」第26号の最終原稿の構成や文言等について確認していただきたい。 ○表紙の説明文の中に「平時における危機管理などを合わせて問題提起し

てきました」とあるが「平時における危機管理などの大切さを合わせて問題提起してきました」と修正した方がよい。

○4頁目最後の「今回の特集を通じて」を目立たせた方がよい。

○6頁目の第12回YOU・Iフォーラム報告文に「新聞やTVで活躍している江川紹子さんをお招きし」とあるが「新聞やTVで活躍しているジャーナリストの江川紹子さんをお招きし」に修正した方がよい。

○8頁目の男女共同参画推進市民委員会を振り返ってとあるが、起業家特集以外に特集2として扱い5頁目に入れた方がよい。また、現在5頁目の「ゆーあい」の紹介は8頁目に入れた方がよい。

議題2 第12回YOU・Iフォーラムについて

●第13回YOU・Iフォーラムに向けて、第12回YOU・Iフォーラムの改善点等について意見をいただきたい。

○今回は参加者が例年より多く、事前申込みをされた方を優先して入場させ、当日の参加者は会場の外で待ってもらったのはよいが、当日参加者の方から「託児が必要な人が申込み必要」と勘違いしている人がいたので、事前申込みができることをもっと目立たせて周知した方がよい。

○参加者名簿に名前がない人がいたので、申込み者の名前だけでなく全員の名前を聞いた方がよい。

○当日の参加者を入場させる時間を決めておき、申込みの段階で入場時間を伝えた方がよい。

○アンケート結果から市報をみて来場している参加者が多いが、市報以外のホームページやチラシなどの広報を強化し、多くの世代に参加してもらう必要がある。

議題3 武蔵村山市男女共同参画計画の効果的な推進と市民の参画の促進に向けて（提言）に対する回答について

○検討するや予定していると回答している項目はいつまでに検討するのかなどの具体的な日程を決めないと事業が進まないと思う。

○抽象的な回答もあるが全体的に具体的な回答でよいと思う。今後この回答と比較しながら事業経過や結果を事務局で見てもらいたい。

議題4 平成23年度男女共同参画推進市民委員会について

○情報誌「YOU・I」の印刷を多色刷りにしてもらいたい。

○今年度は緑が丘ふれあいセンター職員との意見交換を12月に開催したが、来年度は早い時期に開催した方がよい。

○来年度は男女共同参画推進市民委員会の中に緑が丘ふれあいセンター職員として出席してもらい、連携がとれる環境を作ってもらいたい。

○今年度は男女共同参画推進状況調査について検討する機会が多く予定されていたが、実際はほとんど検討できなかった。この委員会は短い時間で情報誌「YOU・I」やYOU・Iフォーラムの準備など多くの事業をやらなければいけないことが厳しいと思った。

○男女共同参画計画の推進に関することを多くやった方がよい。

○情報誌「YOU・I」にかなり時間を費やしているので、他の機関で情報誌「YOU・I」を発行した方がよいと思う。

○緑が丘ふれあいセンターに編集してもらうのはできないのか。

●指定管理の事業項目に記載されていないので、緑が丘ふれあいセンターと協議する必要がある。

○現在のこの委員会は情報誌「YOU・I」の発行、デエダラまつりに出展、YOU・Iフォーラムの開催の3つの事業を行えばよいとなっている

	<p>ので、もう一度この委員会の目的である男女共同参画計画の推進を各委員が認識する必要がある。</p> <p>○今年度は傍聴人数名だったが、来年度は多くの方が参加しやすいよう環境整備し、広報してもらいたい。</p> <p>○来年度の男女共同参画推進市民委員会では、どのような世代に何を伝えたいのかを明確にして活動してもらいたい。</p> <p>議題5 その他 特になし</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 ()	傍聴者： _____ 0 人
-------------	---	----------------

会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等： _____)
庶務担当課	市民生活部 地域振興課 (内線： 222)

(日本工業規格A列4番)